



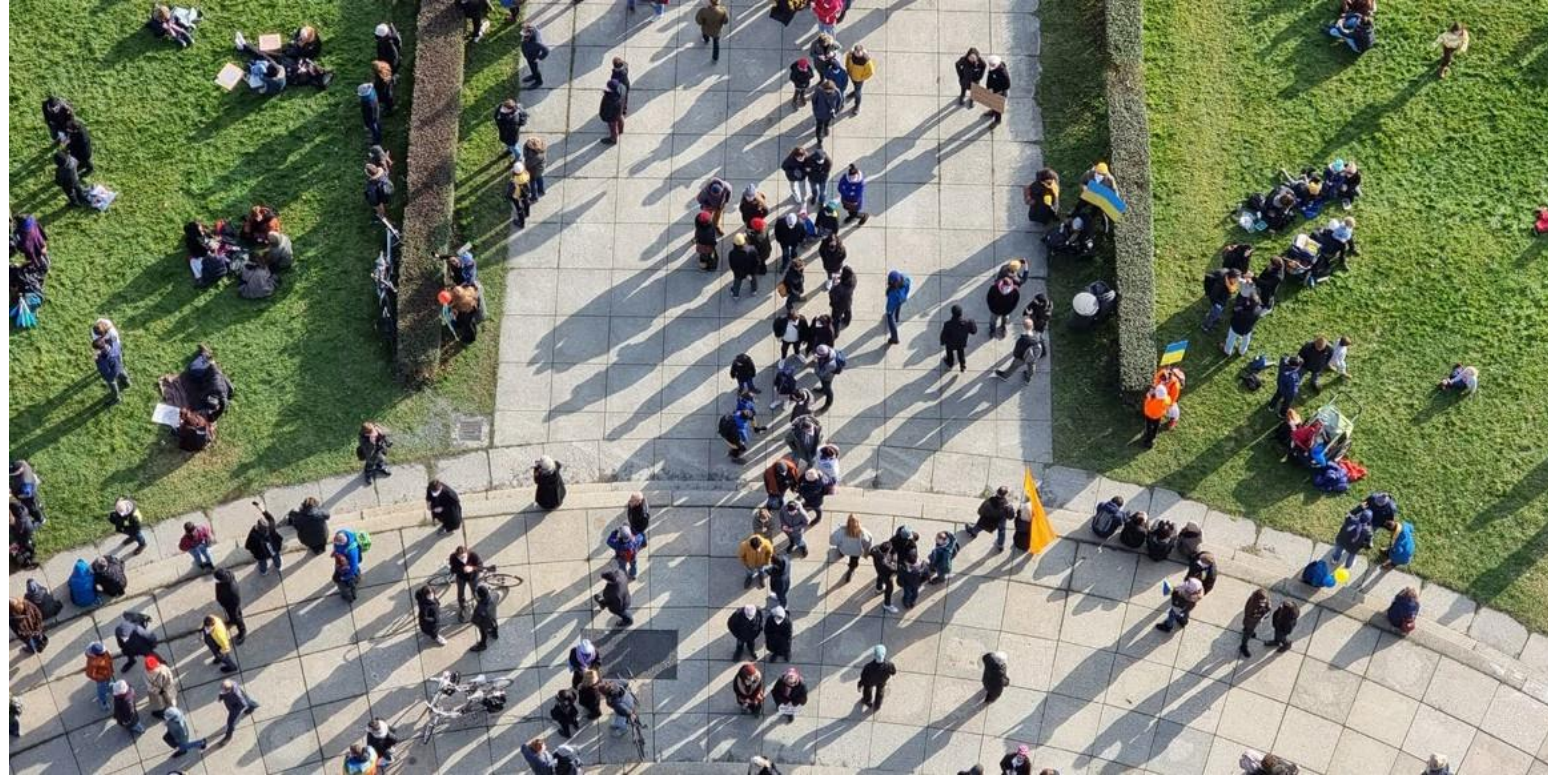
2024年 ソーシャルボンド・レポート

目次

1. エグゼクティブサマリーと主要データ	6
Crédit Agricoleグループのソーシャルボンド 発行の概要	8
2. Crédit Agricoleグループのソーシャル ボンド・フレームワークの概要	10
3. Crédit Agricoleのソーシャル・ポート フォリオおよび資金充当状況に関する報 告	12
4. インパクトレポーティング	14
適格資産の例	24
方法論に関する注記	26
監査報告書	27
免責事項	31

エディトリアル

当グループのソーシャルボンドの発行は、公正な移行に向けたグループの優先事項とコミットメントを反映しています。



4



Eric Campos

最高サステナビリティ&インパクト責任者

Crédit Agricole S.A.

執行委員会メンバー

Crédit Agricole S.A.



Olivier Bélorgey

副最高経営責任者兼最高財務責任者

Crédit Agricole CIB

経営委員会メンバー

Crédit Agricole S.A.

Crédit Agricoleグループは、サステナブルな社会への移行と社会的有用性を「Raison d'Être（存在意義）」および開発戦略の中心に据えています。社会の結束がなければ移行は不可能だとの考えに基づき、ESGへの取り組みを強化することを目指して、社会的プロジェクトおよび10項目から成る2025年までのコミットメントロードマップを通じて、公正な移行に尽力することを表明しています。このプログラムは、気候変動および低炭素経済への移行に向けた行動、社会的結束と包摂の強化、農業と農産食品の移行支援という3本の柱に基づいています。例えば、2024年3月にCrédit Agricoleが立ち上げた「Carbioz」は、フランスの農家が創出するボランタリーカーボンクレジットを取引するための革新的なソリューションです。Carbiozプロジェクトは、France Carbon Agriとのパートナーシップの下で実施され、気候変動対策に貢献しています。Crédit Agricoleは、当初から、協同的で相互主義的なアイデンティティのもとで、あらゆる人々の経済発展のために地域に合わせた行動をとる責任を担ってきました。

フランス最大の銀行ネットワークを持ち、世界最大の協同組合相互銀行（フランス国内の6,750の支店を含め、世界で8,250の支店を展開）でもある当グループは、特にCrédit Agricole地域銀行とLCLが中核をなしており、地域間の社会的結束を強化する戦略において重要な役割を果たしています。

当グループが、グリーンボンド市場におけるベンチマーク発行体としての経験を活かし、2020年にソーシャルボンド発行のための専用フレームワーク（以下「ソーシャルボンド・フレームワーク」）を策定したことは自然な流れでした。フランスおよび世界各国で適用されるこの明確なフレームワークは、以下の3つの主要な目的を中心として構築されています。

1. 失業率が全国平均を上回る地域（「脆弱な地域」）の中小企業への融資による雇用創出。
2. 社会住宅への融資と、スポーツ、文化へのアクセス、連带的な取り組みの進展を促す非営利団体への支援による「豊かな共生社会（Living well together）」の実現。
3. 公立病院、高齢者支援施設、医療セクターの中小企業への融資による医療サービスへのアクセスの改善。

2020年12月、Crédit Agricole S.A.は、機関投資家を対象とした初のユーロ建てソーシャルボンドの発行に成功しました。その後、翌年にはCrédit Agricole CIBとCrédit Agricole Home Loan SFHが加わりました。それ以来、当グループは、シニア無担保債券（優先および非優先）またはシニア担保付き債券（カバードボンド）の発行を通じて、この市場で継続的に発行体となっています。また、Crédit Agricole S.A.は、2022年4月にCrédit Agricole地域銀行ネットワークを通じて初のソーシャルインパクトボンドを個人顧客向けに販売し始め、2023年にはLCLネットワークのプライベートバンキング部門およびウェルスマネジメント部門の顧客を対象として初のLCLソーシャルインパクトボンドを販売しました。

このたび、Crédit Agricoleの投資家の皆様に第4回ソーシャルボンド・レポートをお届けします。本レポートには、Crédit Agricole S.A.、Crédit Agricole Home Loan SFHが発行したソーシャルボンド、Crédit Agricole CIBが発行したソーシャルノートに関する資金充当状況とインパクトの報告が含まれています。

5

« [...] 気候変動および低炭素経済への移行に向けた行動、社会的結束と包摂の強化、農業と農産食品の順調な移行の支援 »

1.エグゼクティブ サマリーと主要データ

ソーシャルボンド発行のインパクトを示すために、Crédit Agricole地域銀行（73%）、LCL（24%）、Crédit Agricole CIB（3%）がソーシャルボンド・フレームワークに基づいて提供した**384億ユーロの融資残高**を分析しました。

133億ユーロ（融資残高の35%）は、脆弱な地域にある中小企業を対象としており、これらの地域内の約77,000社の中小企業に約134,000件の融資が実施されてきました。これらの中小企業はフルタイム換算で約556,000人の雇用に相当します。

ソーシャルボンド発行に特に割り当てられた部分については、その発行によって可能になった融資が10,300社の中小企業に関係し、合計で約75,000人分のフルタイム換算の雇用に相当します。

Crédit Agricole地域銀行とLCLは、この融資の恩恵を受ける中小企業が利用する資金の平均10%を提供していると推計されます。

その他の社会的主体も、Crédit Agricoleの地域銀行、LCL、Crédit Agricole CIBからの融資の恩恵を受けています。

90億ユーロ
(23%)

医療セクターの約35,000社の中小企業への融資残高。そのうち、ソーシャルボンド発行に割り当てられた部分は中小企業約4,600社分に相当します。

75億ユーロ
(19%)

140,000人以上の受益者に提供された住宅取得向け融資残高。そのうち、ソーシャルボンド発行に割り当てられた部分は約42,000人分に相当します。

31億ユーロ
(8%)

500以上の公立病院に提供された融資残高。そのうち、ソーシャルボンド発行に割り当てられた部分は約70の病院に相当します。

31億ユーロ
(8%)

300以上の社会住宅機関に提供された融資。そのうち、ソーシャルボンド発行に割り当てられた部分は約40機関分に相当します。

12億ユーロ
(3%)

スポーツ、文化、連帯を促進する2,000以上の協会に提供された融資。そのうち、ソーシャルボンド発行に割り当てられた部分は約300団体分に相当します。

9億ユーロ
(2%)

農村地域で通信プロジェクトを展開する7機関に提供された融資。そのうち、ソーシャルボンド発行に割り当てられた部分は約2機関分に相当します。

3億ユーロ
(1%)

250以上の高齢者介護施設に提供された融資。そのうち、ソーシャルボンド発行に割り当てられた部分は約30施設分に相当します。

3,000万ユーロ
(0,1%)

新興国でプロジェクトを展開する3社に提供された融資。そのうち、ソーシャルボンド発行に割り当てられた部分は約1社分に相当します。



Crédit Agricoleグループの ソーシャルボンド発行の概要

当グループは、「ソーシャルボンド発行による調達資金の配分状況」および「適格資産の社会的インパクト」の詳細をお知らせする年次報告書（2024年6月30日時点のデータ）を自社のウェブサイトで公開することを確約しています。以下の表は、本レポートの対象となる様々な債券発行の一覧です。

Crédit Agricole S.A.のソーシャルボンド発行リスト

発行体	ISIN	決済日	満期日	残高	通貨	残高 (ユーロ換算)
Crédit Agricole S.A.	FR0014000Y93	2020年12月9日	2027年12月9日	1 000 000 000	EUR	1 000 000 000
Crédit Agricole S.A.	FR0014005J14	2021年9月21日	2029年9月21日	1 000 000 000	EUR	1 000 000 000
Crédit Agricole S.A.	FR001400D0Y0	2022年10月12日	2026年10月12日	1 000 000 000	EUR	1 000 000 000
Crédit Agricole S.A.	FR1CASAO0010	2022年4月25日	2028年8月25日	50 940 000	EUR	50 940 000
Crédit Agricole S.A.	FR01CASA0027	2022年10月28日	2029年1月25日	31 050 000	EUR	31 050 000
Crédit Agricole S.A.	FR01CASA0035	2022年12月9日	2029年5月9日	63 840 000	EUR	63 840 000
Crédit Agricole S.A.	FR1CASAO0077	2022年7月25日	2028年12月8日	68 080 000	EUR	68 080 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010043	2023年2月20日	2029年5月28日	50 760 000	EUR	50 760 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010118	2023年6月5日	2029年11月7日	84 560 000	EUR	84 560 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010019	2023年3月8日	2029年8月8日	91 180 000	EUR	91 180 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010183	2023年9月5日	2030年1月29日	74 350 000	EUR	74 350 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010282	2024年1月3日	2030年4月10日	184 850 000	EUR	184 850 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010340	2024年2月16日	2030年7月10日	217 730 000	EUR	217 730 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010415	2024年5月22日	2030年10月18日	75 000 000	EUR	75 000 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010423	2024年5月24日	2030年10月4日	4 000 000	EUR	4 000 000
Crédit Agricole S.A.	FRCASA010431	2024年5月24日	2030年10月4日	13 800 000	EUR	13 800 000
合計					EUR	4 010 140 000

Crédit Agricole Home Loan SFHのソーシャルカバードボンド発行リスト

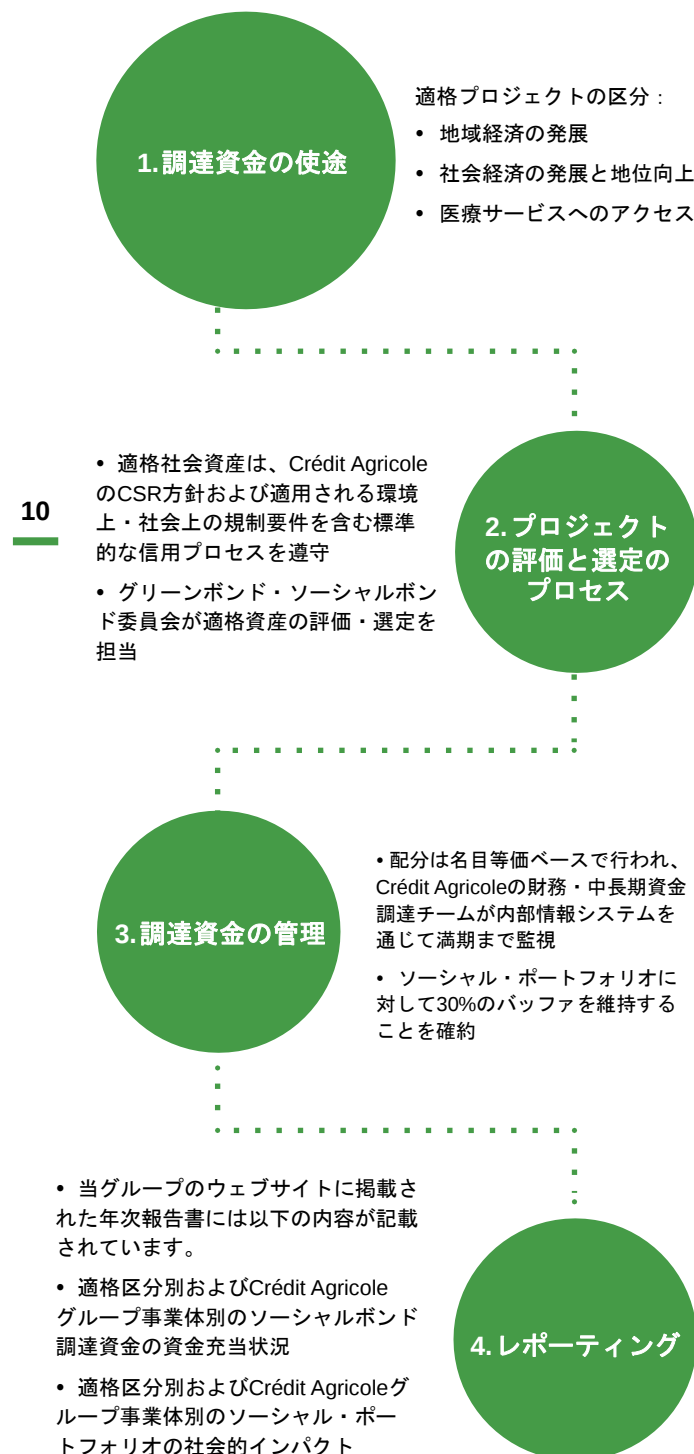
発行体	ISIN	決済日	満期日	残高	通貨	残高 (ユーロ換算)
Crédit Agricole Home Loan SFH	FR0014004EJ9	2021年7月12日	2028年4月12日	1 000 000 000	EUR	1 000 000 000
Crédit Agricole Home Loan SFH	FR001400IAO3	2023年6月8日	2033年6月8日	1 250 000 000	EUR	1 250 000 000
合計					EUR	2 250 000 000

Crédit Agricole CIBのソーシャルボンド発行リスト

発行体	ISIN	決済日	満期日	残高	通貨	残高(ユーロ換算)
Crédit Agricole CIB	SE0015244017	2021年12月16日	2026年12月9日	20 030 000	SEK	1 763 282
Crédit Agricole CIB	XS2299242904	2022年4月5日	2027年4月19日	55 420 000	PLN	12 861 453
Crédit Agricole CIB	SE0015244025	2022年7月27日	2027年7月22日	10 590 000	SEK	932 259
Crédit Agricole CIB	XS2348551404	2022年7月27日	2032年7月27日	2 798 000	EUR	2 798 000
Crédit Agricole CIB	XS2317967979	2022年8月17日	2027年8月17日	8 500 000	EUR	8 500 000
Crédit Agricole CIB	XS2317968274	2022年8月17日	2032年8月17日	1 000 000	EUR	1 000 000
Crédit Agricole CIB	XS2317976459	2022年11月17日	2037年11月17日	30 000 000	USD	28 024 288
Crédit Agricole CIB	FR1CIBFS3982	2022年12月30日	2027年12月30日	1 000 000	EUR	1 000 000
Crédit Agricole CIB	FR1CIBFS4386	09/01/2023	09/01/2026	10 000 000	EUR	10 000 000
Crédit Agricole CIB	XS2317975303	12/01/2023	12/01/2033	15 000 000	USD	14 012 144
Crédit Agricole CIB	XS2395300952	2023年1月13日	2033年1月13日	15 000 000	USD	14 012 144
Crédit Agricole CIB	XS2395303469	2023年1月18日	2033年1月18日	20 000 000	AUD	12 438 584
Crédit Agricole CIB	XS2395307965	2023年2月10日	2033年2月10日	20 000 000	AUD	12 438 584
Crédit Agricole CIB	XS2392767179	2023年5月23日	2026年5月23日	1 820 000	EUR	1 820 000
Crédit Agricole CIB	FR1CIBFS7264	2023年5月24日	2031年7月28日	42 129 000	EUR	42 129 000
Crédit Agricole CIB	FR1CIBFS8700	2023年6月12日	2028年8月11日	30 407 000	EUR	30 407 000
Crédit Agricole CIB	SE0020846962	2023年10月26日	2029年10月24日	20 000 000	SEK	1 760 641
Crédit Agricole CIB	FR2CIBFS4062	2023年12月19日	2033年12月19日	50 000 000	EUR	50 000 000
Crédit Agricole CIB	FR2CIBFS3700	2023年12月22日	2033年12月22日	70 000 000	EUR	70 000 000
Crédit Agricole CIB	FR2CIBFS8139	2024年4月4日	2034年4月4日	900 000	EUR	900 000
合計					EUR	316 797 379

2.Crédit Agricoleグループのソーシャルボンド・フレームワークの概要

フレームワークへのリンク



Crédit Agricoleソーシャルボンド・フレームワークは、ソーシャルボンド原則（以下「SBP」）の2020年版（改訂の可能性あり）に沿ったものであり、調達資金の使途、プロジェクトの評価・選定プロセス、調達資金の管理、レポーティングという4つの要素を中心に構成されています。

本ソーシャルボンド・フレームワークは、Crédit Agricoleグループのすべての事業体（Crédit Agricole S.A.、Crédit Agricole地域銀行、その子会社とリファイナンス機関（以下、総称して「Crédit Agricole」）のソーシャルボンド発行に関する参照文書となります。Crédit Agricoleグループの関連事業体は、ソーシャルボンド・フレームワークに従って、シニア非優先債券、シニア優先無担保債券、シニア優先担保付き債券（カバードボンド、ABS、RMBSなど）、公募債や私募債など、様々な形式のソーシャルボンドを発行することができます。

Crédit Agricoleの各ソーシャルボンドの調達資金は、対象者層にプラスの社会的インパクトを与えることを目的とする融資および投資（「適格社会資産」）への資金提供とリファイナンス（全額または一部）にのみ使用されます。Crédit Agricole S.A.は、自社のバランスシートまたはCrédit Agricoleグループのいずれかの事業体のバランスシートに計上された適格社会資産にソーシャルボンドの調達資金を配分します。Crédit Agricoleグループの他の発行体は、各社のバランスシートに計上された適格社会資産にのみ、ソーシャルボンドの調達資金を配分します¹。混乱を避けるために補足すると、Crédit Agricole CIBもこれに該当します。Crédit Agricoleグループの各事業体によって割り当てられたすべての適格社会資産を組み合わせたものが適格社会資産ポートフォリオ（以下「ソーシャル・ポートフォリオ」）になり、グルーブレベルで連結されます。Crédit Agricoleグループのすべての事業体が発行したソーシャルボンドの残高と、サードパーティの専用のソーシャルファンディング（CDCのテーマ別ソーシャル資金枠の使用など）の合計額は、常にソーシャル・ポートフォリオの金額を下回るものとします。ソーシャルボンドの発行による調達資金は、Crédit Agricoleのソーシャルボンド・フレームワークに基づき、以下の「適格区分」に割り当てられます。

- 地域経済の発展
- 社会経済の発展と地位向上
- 医療サービスへのアクセス

1. 当グループの事業体がかバードボンドを発行する場合は、適格社会資産もカバーブール担保に含めることができます。

適格区分および適格基準の概要



3. Crédit Agricoleの ソーシャル・ポートフォリオ および資金充当状況に関する 報告

当グループの社会資産とは、以下のような金融資産です。

- ・ 住居、雇用、保健、教育等の必要不可欠な物品・サービスへのアクセスに貢献するもの。
- ・ 脆弱な立場にある人々や一般市民（保健や教育などのサービスへのすべての人のアクセスを推進する場合）など「対象者層」に役立つもの。

Crédit Agricoleグループは、社会的プロジェクトの一環として以下のことに取り組んでいます。

- ・ フランス国内および国外の経済、起業、イノベーションを支援すること。
- ・ 社会・環境問題の進展と変化に対応すること。
- ・ 最も質素な家庭から最も裕福な人々、地元の専門職から国際的な大企業まで、あらゆる人にサービスを提供すること。

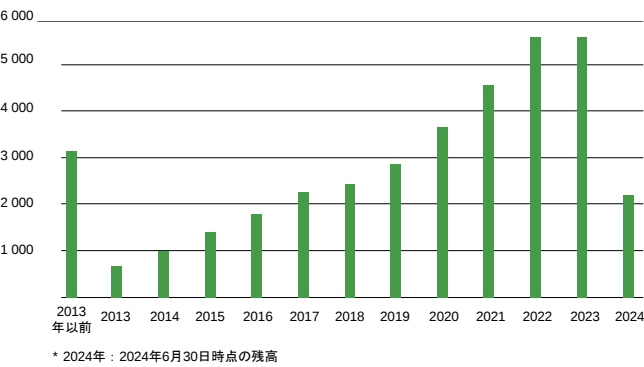
ソーシャルボンド発行の一部として銀行部門内で分析された適格社会資産は次の通りです。

- ・ 公立高齢者入所施設（EHPAD）（Crédit Agricole地域銀行）
- ・ 公立病院（Crédit Agricole地域銀行、Crédit Agricole CIB）
- ・ 社会住宅（Crédit Agricole地域銀行、LCL）
- ・ 住宅取得（Crédit Agricole地域銀行）
- ・ スポーツ、文化、連帯を推進する協会（Crédit Agricole地域銀行、LCL）
- ・ 医療セクターに従事する中小企業（賛否の分かれる事業活動を除く）（Crédit Agricole地域銀行、LCL）
- ・ 脆弱な地域にある中小企業（賛否の分かれる事業活動を除く）（Crédit Agricole地域銀行、LCL）
- ・ フランス国内外の人口密度の低い地域における通信インフラ開発プロジェクト（Crédit Agricole CIB）
- ・ 新興国の開発プロジェクト（再生可能エネルギー、電力網、輸送、通信、水資源へのアクセス）（Crédit Agricole CIB）

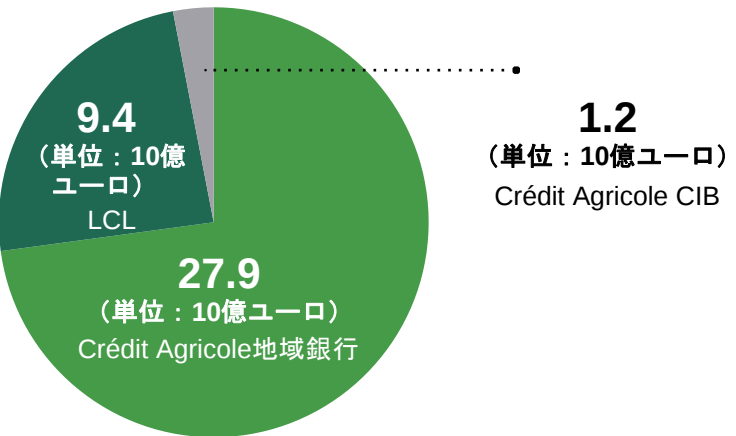
本文書で分析された参考ポートフォリオは、前回の調査と比べて増加しています。今回は、フレームワークに沿ってLCLが融資する医療分野の中小企業の範囲が広がっています。ただし、分析の範囲はソーシャルボンド・フレームワークに限定されており、当該の区分における当グループのすべての事業活動が網羅されているわけではありません。

融資実行日ごとの残高

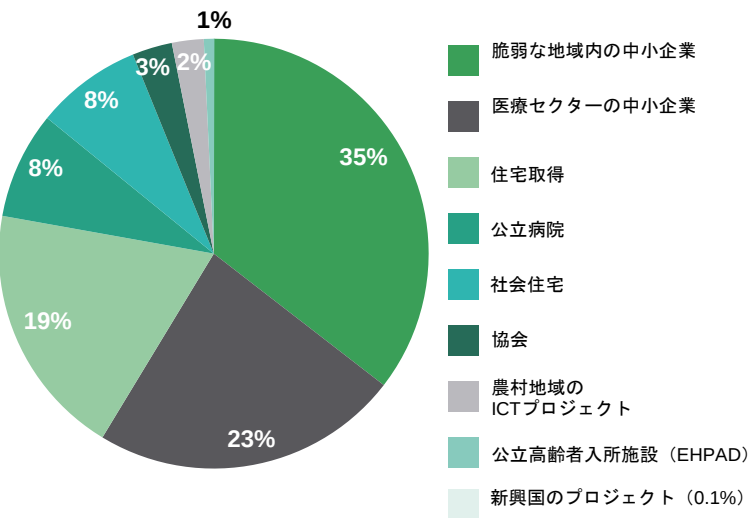
Crédit Agricole CIB発行分を除くすべての区分が含まれます。



ソーシャル・ポートフォリオの銀行別内訳



ソーシャル・ポートフォリオの区分別内訳



Crédit Agricole S.A.の発行に関する融資残高* (表p.6を参照)

		2024年6月30日時点の 融資残高 (単位：百万ユーロ)	Crédit Agricole S.A. (SFHを除く) の発行 に割り当てられた金額 (単位：百万ユーロ)	Crédit Agricole Home Loan SFHの発行に 割り当てられた金額 (単位：百万ユーロ)
1. 地域経済の発展	脆弱な地域にある中小企業 (賛否の分かれる事業活動 を除く)	13,305	1,791 (45%)	
2. 社会経済の発展と地位向上	スポーツ、文化、連帯を 推進する協会	1,172	158 (4%)	
	社会住宅	3,111	419 (10%)	
	住宅取得	7,460		2,250 (100%)
3. 医療サービスへのアクセス	公立病院	2,919	393 (10%)	
	公立高齢者入所施設 (EHPAD)	257	35 (1%)	
	医療セクターの中小企業 (賛否の分かれる事業活動 を除く)	9,027	1,215 (30%)	
合計		37,252	4,010	2,250

Crédit Agricole Home Loan SFHの発行分は、住宅取得向けの融資にのみ充てられます。Crédit Agricole S.A.の残りの発行分は、Crédit Agricole地域銀行またはLCLのポートフォリオに含まれる他の6タイプの受益者に区別なく融資することを意図するものです。

Crédit Agricole CIBの発行に関連する融資残高** (表p.7を参照)

		2024年6月30日時点 の融資残高 (単位：百万ユーロ)	Crédit Agricole CIBの発 行に割り当てられた 金額 (単位：百万ユーロ)
1. 地域経済の発展	新興国の開発プロジェクト	33	9 (3%)
	農村地域の通信開発プロジェクト	932	260 (79%)
2. 医療サービスへの アクセス	公立病院	220	62 (18%)
合計		1,185	331

当グループの社会資産の配分の内訳は、フランスが98%、その他の欧州諸国が1%、その他の地域が約1%となっています。

* Crédit Agricole S.A.の発行額には、地域銀行とLCLの資産が含まれています。

** これにはソーシャルボンドおよび預金が含まれます。端数処理のため、合計が100にならない場合があります。

4. インパクトレポーティング

Crédit Agricoleのソーシャル・ポートフォリオ（384億ユーロ）を分析することで、フランスおよび世界各国における社会セクターへの支援の重要性が浮き彫りになります。



© istock

適格区分に関連する結果

経済的、社会的に脆弱な地域の中小企業向け融資*
（賛否の分かれる事業活動を除く）

医療セクターの中小企業は、さらに下に示される別の区分に含まれます。

14



ソーシャル・ポートフォリオ全体

133億500万
ユーロ

脆弱な地域の中小企業に
関連する融資残高

133,668件

この区分に割り当て
られた融資件数

76,720社

当グループの融資の恩恵を
受けた脆弱な地域内の中小企業

Crédit Agricole S.A.によるソーシャルボンド発行に割り当てられ
た部分（SFHを除く）

17億9,100万
ユーロ

脆弱な地域の中小企業
に関連する融資残高

17,992件

この区分に割り当て
られた融資件数

10,327社

当グループの融資の恩恵を
受けた脆弱な地域内の中小企業

推計によると、
脆弱な地域にある当該の中小企業は
約**556,000**人の雇用**に相当

受益者の中小企業が利用する
財務資源のうち、平均

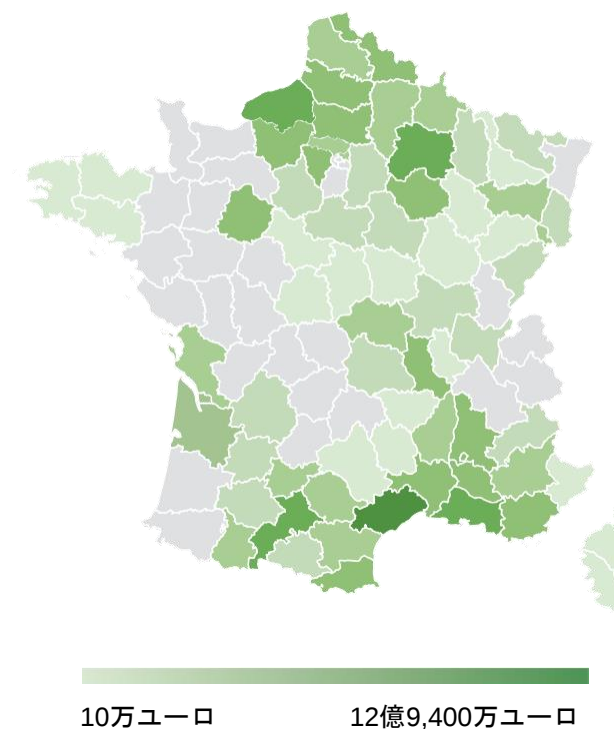
10%

をCrédit AgricoleとLCLが提供

10%という平均値は、右に示す3つの主要な比率の変動により左右されます。

ソーシャルボンドを通じたCrédit Agricoleグループの支援は、これらの脆弱な地域において、さらに広くは国全体において、間接雇用（中小企業のサプライチェーンの全レベルにおける雇用）の創出や雇用誘発（家計消費や公共支出から生じる雇用）を支え、他のプラスの効果を生み出すのに役立ちます。

フランスにおける部門別融資残高の地域分布

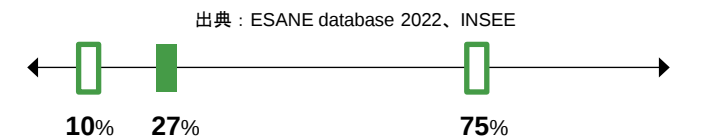


10万ユーロ

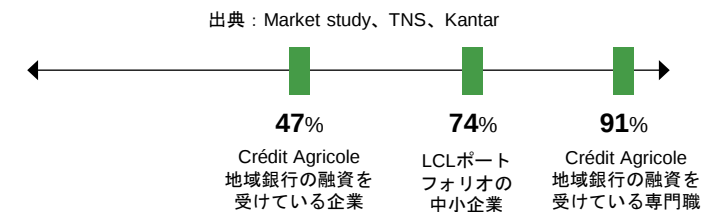
12億9,400万ユーロ

これらの中小企業が平均的に利用する財務資源のうち、Crédit Agricoleグループに帰属する資金の割合を推計する方法

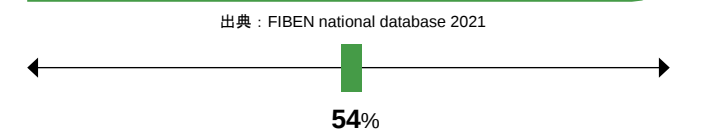
セクターによって異なる中小企業の負債水準
（自己資本に対する比率）



商業信用市場における
Crédit Agricoleの市場シェアと普及率

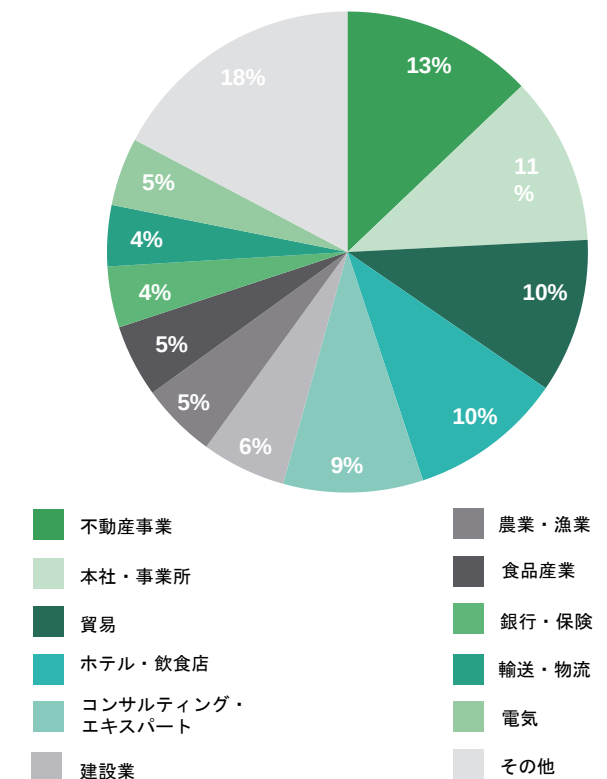


負債に占める中長期借入金の割合



15

支援対象中小企業のセクター別融資残高



端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

* 社会経済的に脆弱な地域とは、フランス内で失業率が全国平均（2023年第4四半期のフランスの失業率：7.6%）より高い雇用地域と定義されます。7.6%）。
** 雇用数はフルタイム換算で計算されています



© istock



適格区分に関連する結果

医療セクターの中小企業向け融資

16

ソーシャル・ポートフォリオ全体

90億2,700万
ユーロ

医療セクターの中小企業に
関連する融資残高

58,366件

この区分に割り当て
られた融資件数

34,566社

当グループの融資の恩恵を
受けた医療セクターの中小企業

Crédit Agricole S.A.によるソーシャルボンド発行に割り当てられた部分 (SFHを除く)

12億1,500万
ユーロ

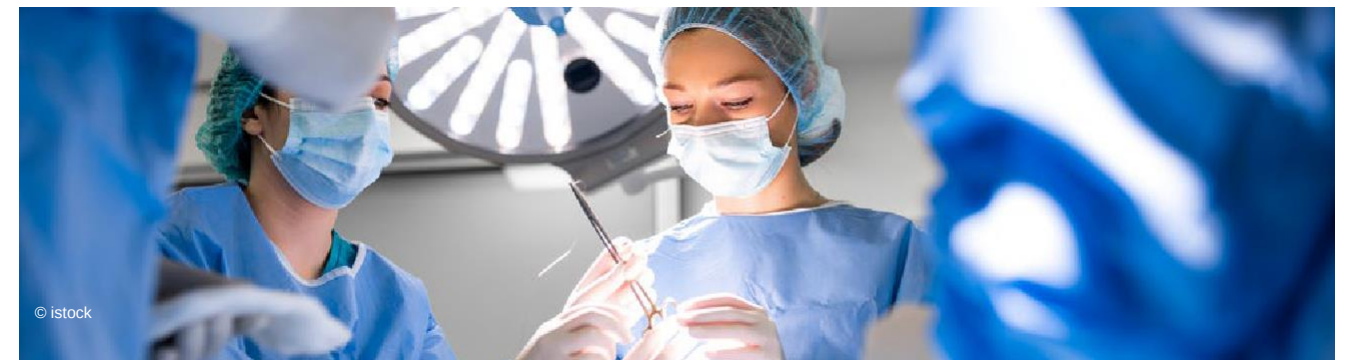
医療セクターの中小企業に
関連する融資残高

7,856件

この区分に割り当て
られた融資件数

4,653社

当グループの融資の恩恵を
受けた医療セクターの中小企業



© istock



適格区分に関連する結果

公立病院に関連する建物、施設、設備の開発・取得を含む公衆衛生システムのインフラ

ソーシャル・ポートフォリオ全体

31億3,900万
ユーロ

公立病院に関連する
融資残高

1,675件

この区分に割り当て
られた融資件数

513か所

当グループの
融資の恩恵を
受けた公立病院

Crédit Agricole S.A.によるソーシャルボンド発行に割り当てられた部分 (SFHを除く)

3億9,300万
ユーロ

公立病院に関連する
融資残高

224件

この区分に割り当て
られた融資件数

68か所

当グループの
融資の恩恵を
受けた公立病院

Crédit Agricole CIBによるソーシャルボンド発行に割り当てられた部分

6,100万
ユーロ

公立病院に関連する
融資残高

3件

この区分に割り当て
られた融資件数

2か所

当グループの融資の
恩恵を受けた公立病院

17



適格区分に関連する結果

社会住宅（低所得者および社会住宅貸主のための住宅の建設や購入を含む）

ソーシャル・ポートフォリオ全体

74億6,000万
ユーロ

住宅取得に関連する
融資残高

195,803件

この区分に割り当て
られた融資件数

140,138人

住宅取得向け
融資の受益者

Crédit Agricole Home Loan SFHによるソーシャルボンド発行に 割り当てられた部分

22億5,000万
ユーロ

住宅取得に関連する
融資残高

59,059件

この区分に割り当て
られた融資件数

42,269人

住宅取得向け
融資の受益者



適格区分に関連する結果

社会住宅（低所得者および社会住宅貸主のための住宅の建設や購入を含む）

ソーシャル・ポートフォリオ全体

31億1,100万
ユーロ

社会住宅に関連する
融資残高

1,775件

この区分に割り当て
られた融資件数

320社

当グループの
融資の恩恵を
受けた社会住宅組織

Crédit Agricole S.A.によるソーシャルボンド発行に割り当てられた部分 （SFHを除く）

4億1,900万
ユーロ

社会住宅に関連する
融資残高

239件

この区分に割り当て
られた融資件数

43社

当グループの
融資の恩恵を
受けた社会住宅組織



適格区分に関連する結果

地域の非営利団体、協会、財団、慈善団体
(特に文化、スポーツ、連帯の分野で活動する組織を含む)

20

ソーシャル・ポートフォリオ全体

11億7,200万
ユーロ

スポーツ、文化、連帯を
推進する協会に関連する
融資残高

4,177件

この区分に割り当て
られた融資件数

2,231協会

当グループの融資の
恩恵を受けた協会

Crédit Agricole S.A.によるソーシャルボンド発行に割り当てら
れた部分 (SFHを除く)

1億5,800万
ユーロ

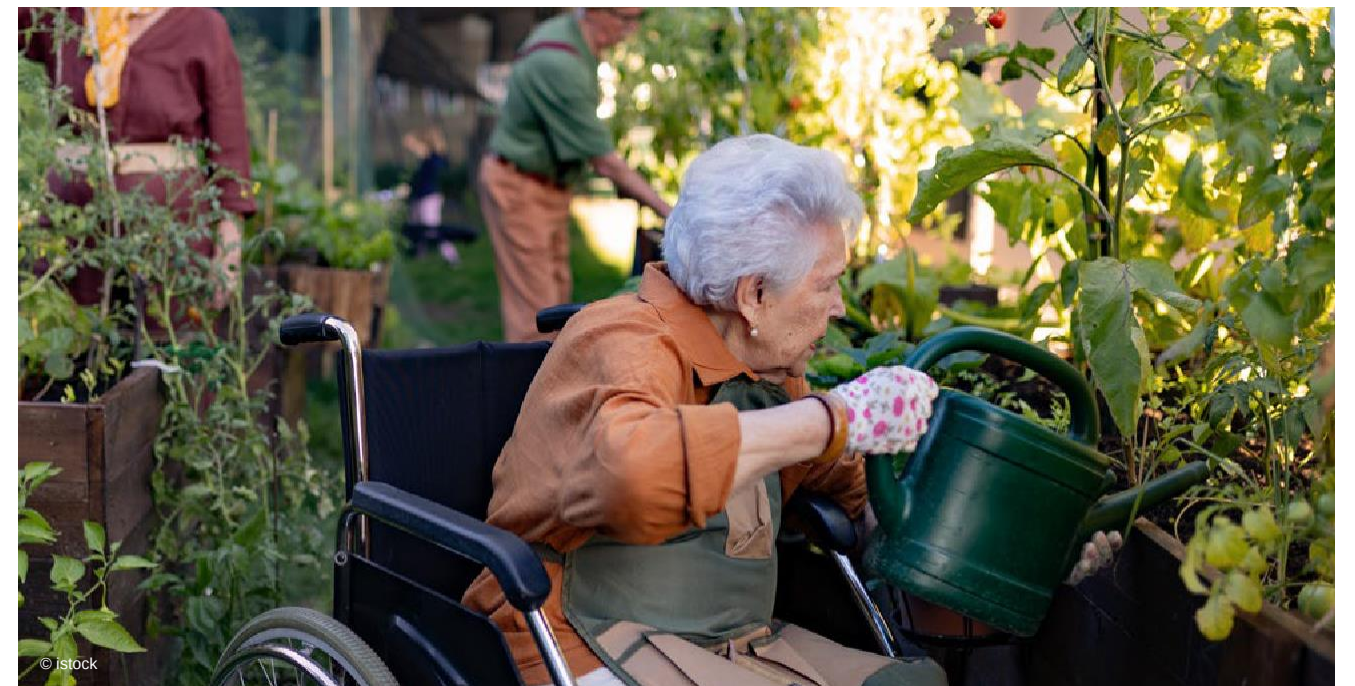
協会に関連する
融資残高

562件

この区分に割り当て
られた融資件数

300協会

当グループの融資の
恩恵を受けた協会



適格区分に関連する結果

公立の介護施設および障がい者施設に関連する建物、施設、設備の
開発・取得を含む公的高齢者介護システムのインフラ

21

ソーシャル・ポートフォリオ全体

2億5,700万
ユーロ

高齢者介護施設に
関連する融資残高

378件

この区分に割り当て
られた融資件数

260施設

当グループの
融資の恩恵を受けた
高齢者介護施設

Crédit Agricole S.A.によるソーシャルボンド発行に割り当てら
れた部分 (SFHを除く)

3,500万
ユーロ

高齢者介護施設に
関連する融資残高

51件

この区分に割り当て
られた融資件数

35施設

当グループの
融資の恩恵を受けた
高齢者介護施設



適格区分に関連する結果

農村地域をはじめ、サービスが行き届いていない地域におけるデジタル格差を解消するための光ファイバー網と大容量ネットワークの整備

22

ソーシャル・ポートフォリオ全体

9億3,200万
ユーロ

農村地域における
通信の開発に関連する融資残高

7件

この区分に割り当て
られた融資件数

7社

農村地域の通信開発に
従事する組織数

Crédit Agricole CIBによるソーシャルボンド発行に割り当てられた部分

2億6,000万
ユーロ

農村地域における
通信の開発に関連する融資残高

2件

この区分に割り当て
られた融資件数

2社

農村地域の通信開発に
従事する組織数



適格区分に関連する結果

新興国における関連インフラのための資金提供による基本的な財・サービスへのアクセス実現

23

ソーシャル・ポートフォリオ全体

3,300万
ユーロ

新興国のプロジェクトに
関連する融資残高

4件

この区分に割り当て
られた融資件数

3件

当グループの融資の
恩恵を受けた新興国の
プロジェクト数

Crédit Agricole CIBによるソーシャルボンド発行に割り当てられた部分

900万
ユーロ

新興国のプロジェクトに
関連する融資残高

1件

この区分に割り当て
られた融資件数

1件

当グループの融資の
恩恵を受けた新興国の
プロジェクト数

適格資産の例

社会住宅貸主：多分野医療センターへの融資

SEMCODA 多分野医療センターへの融資

LCLの法人・機関投資家向け銀行部門は、社会住宅貸主であるSEMCODAを支援し、センヌセ=ル=グラン医療センターの資金調達として170万ユーロを融資しました。この1,309平方メートルの医療センターには、4人の医師、検査ラボ、看護業務、心理士と歯科医、助産師のほか、様々な個人医療サービスが配置できるようになりました。この多分野医療センターは、地域住民の医療へのアクセスの改善を目的として、SEMCODAと地元議員との連携により建設されました。

この融資は、予防および医療へのアクセスを推進するというLCLのコミットメントに沿ったものです。

所在地：センヌセ=ル=グラン（フランス）
グループ内の事業体：LCLの法人・
機関投資家向け銀行部門



財団：2つの子ども村への融資

Action Enfance 2つの子ども村への融資



LCLの法人・機関投資家向け銀行部門は、Action Enfance財団の最初の2件のソーシャルローンで1,570万ユーロを融資しました。

これらの融資は、危険な状況にある子どもたちを受け入れ、保護することを目的とする2つの子ども村をシノン（アンドル=エ=ロワール県）とボワセット（セーヌ=エ=マルヌ県）に建設するためのものです。

どちらのエコビレッジも厳しい環境基準（E2またはE3-C2認証）をクリアしています。

この取り組みは、社会的包摂へのLCLの活動の一環です。

所在地：シノン、ボワセット（フランス）
グループ内の事業体：LCLの法人・
機関投資家向け銀行部門

病院：公立病院への融資

Summano Sanita SpA 公立病院への融資



Crédit Agricole CIB Italyは、サントルソ（イタリア）の医療インフラ内にある公立病院に融資しました。

この公立医療施設は、リトルドロミテの麓のヴィチェンツァ県にあり、13の手術室、465床のベッド、63の外来診療所を備えています。本プロジェクトは、約185,000平方メートルのエリアにあります。病院の開発と建設は、雨水の再利用や約72,000平方メートルの緑地など、環境のサステナビリティに配慮しています。また、最先端のツール、テクノロジー、自動化を利用して、必須ではない病院サービスも運営しています。その結果、本プロジェクトは地域の医療ニーズに積極的に貢献しています。

所在地：サントルソ（イタリア）
グループ内の事業体：Crédit Agricole CIB Italy

病院：公立病院への融資

サン=ドニ公立病院 救急治療室の再編および病院機能の近代化プロジェクトへの融資

Crédit Agricole Ile de France地域銀行は、2023～2027年の複数年投資計画の一環として、サン=ドニにあるサン=ドニ病院を支援しています。この計画には、緊急治療室の再編と病院機能の近代化に向けた大規模なプロジェクトが含まれています。これらの投資は、地域医療投資戦略の一環としてARS（フランスの医療規制当局）により優先事項に特定されており、投資部分についてはSEGUR補助金の恩恵を受けています。このプレーン・コミュニケーション地域（住民数435,000人）で唯一の公立医療施設であるサン=ドニ病院は、2つの主要病院（カサノバとデラフォンテーヌ）から成り、総ベッド数は839床です。内科・外科・産科（MCO）の入院・診療サービス、産科病棟、高齢者・小児精神科サービスを提供しています。これには、救急サービスや、SAMU 93の管理下にある救急蘇生移動サービス（SMUR）が含まれます。この病院は、ゴネス病院とともに地域病院グループ（GFT）の支援施設の1つでもあります。

所在地：サン=ドニ
グループ内の事業体：Crédit Agricole Ile de France
Regional Bank



方法論に関する注記

UTOPIES[®]

Crédit Agricoleは、1993年に設立された持続可能な開発戦略コンサルタント会社の草分け的存在であるUTOPIESに、本ソーシャルボンド・レポートの方法論的アプローチと表示方法の策定を依頼しました。

審査対象の適格区分に関する詳細：

・脆弱な地域とは、2023年第4四半期末の失業率が全国平均よりも高い地域を指します（方法論の詳細な説明は以下を確認してください）。そのような地域では、フルタイム換算の雇用が250人を超え、i) 売上高が5,000万ユーロを超える中小企業、または ii) バランスシート合計が4,300万ユーロを超える中小企業は除外されています。

・医療セクターの中小企業については、Crédit Agricoleのソーシャルボンド・フレームワークに適格な事業のリストが含まれています。フルタイム換算の雇用が250人を超え、i) 売上高が5,000万ユーロを超える中小企業、または ii) バランスシート合計が4,300万ユーロを超える中小企業は除外されています。

・脆弱な地域の中小企業および医療セクターの中小企業については、賛否の分かれる事業活動（タバコ、核など）は除外されます。当該セクターは、Crédit Agricoleのソーシャルボンド・フレームワークで特定されています。

・これらの同じ区分については、今年、融資先の事業体の法人格に基づいて新たな管理基準が追加されました。これに伴い、公的機関に提供された融資の一部がCrédit Agricole地域銀行のポートフォリオから除外されました。ただし、LCLのポートフォリオでは、法人格の情報が入手できなかったため、中小企業に関するデータには公的機関に提供された融資額がわずかに含まれている可能性があります。

・規制対象の融資も調査対象から除外されています。

中小企業の雇用数を推計する方法論

Crédit Agricoleの目標は、あらゆる人々にサービスを提供し、地域の発展を支援することです。

・社会経済的に脆弱な地域とは、フランス内で失業率が全国平均（2023年第4四半期末のフランスの失業率：7.5%）より高い雇用地域と定義されます。7.5%）。そのような地域を特定するための方法論は、INSEE（フランス国立統計経済研究所）によって提供された公的データを使用して開発されました。

Crédit Agricoleのソーシャルボンド・フレームワーク内の中小企業向け融資の対象となる地域は、306地域のうち116地域です。対象地域のリストは、INSEEのデータに基づいて毎年更新されます。従って、Crédit Agricoleのソーシャル・ポートフォリオは、フランスの労働市場を恒常的に反映するものになります。

・フルタイム換算が記載されていない場合は、前年のポートフォリオの同一セクター、同一部門のフルタイム換算の平均値から推計しました。このデータが入手できない場合は、INSEE公開データのデータベースを使用してフルタイム換算を推計しました。

これらの中小企業が平均的に利用する財務資源のうち、Crédit Agricoleグループに帰属する資金の割合を推計する方法

受益中小企業の財務資源のうち、Crédit Agricoleグループに帰属する平均的な割合（10%）は、以下の3つの主要な比率の変動により左右されます。

・国レベルでのセクター別の中小企業負債水準（自己資本に対する比率）（出典：ESANE、INSEE）。適格資産ポートフォリオの非加重平均は27%で、セクターによって10～75%まで幅があります。

・商業信用市場におけるCrédit Agricoleの市場シェアと普及率（出典：Market study、TNS、Kantar）：
- Crédit Agricole地域銀行から融資を受けた企業では平均47%、専門職では平均91%
- LCLから融資を受けた中小企業では推計で平均74%（2021年ポートフォリオの企業・専門職の内訳に基づく）
- 適格資産ポートフォリオの非加重平均は75%

・負債のうち中長期借入金占める割合は平均54%（出典：フランス国内のFIBENデータベース）。

他の区分（中小企業を除く）のデータ収集方法

その他の適格区分については、Crédit Agricoleは社内のITシステムを利用してインパクトデータを収集しています。

監査報告書



Crédit Agricoleグループの2024年ソーシャルボンド・レポートに記載されたサステナビリティ情報に関する独立専門家の限定的保証レポート

Crédit Agricole S.A.取締役各位

12 Place des Etats-Unis
92127 Montrouge cedex

限定的保証の結論

当社は、2020年11月に発行された「Crédit Agricole Social Bond Framework (Crédit Agricole ソーシャルボンド・フレームワーク)」(「2020年ソーシャルボンド・フレームワーク」)の「III.B External Audit (III.B 外部監査)」の項に従って、Crédit Agricoleグループ(以下「同社」)のサステナビリティ情報に関する限定的保証業務を実施しました。この情報(以下「特定のサステナビリティ情報」)は、2024年のソーシャルボンド・レポート(以下「2024年ソーシャルボンド・レポート」)の13ページにある「Crédit Agricole S.A.の発行分に関する融資残高」および「Crédit Agricole CIBの発行分に関する融資残高」という2つの表(以下「表」)に記載されており、以下に示す通りです。

- 2024年6月30日時点の資金配分に関する情報。表中の列「Crédit Agricole S.A. (SFHを除く)の発行に割り当てられた金額(単位：百万ユーロ)」、列「Crédit Agricole Home Loan SFHの発行に割り当てられた金額(単位：百万ユーロ)」、列「Crédit Agricole CIBの発行に割り当てられた金額(単位：百万ユーロ)」に記載されています。これらは、Crédit Agricole S.A.、Credit Agricole Home Loan SFH、Crédit Agricole CIBが発行したソーシャルボンドに関連するものであり、2024年ソーシャルボンド・レポートの9ページにある表「Crédit Agricole S.A.のソーシャルボンド発行リスト」、表「Crédit Agricole Home Loan SFHのソーシャルカバードボンド発行リスト」、表「Crédit Agricole CIBのソーシャルボンド発行リスト」に記載されている通り、総額6,576,937,379ユーロの発行額(「2024年ソーシャルボンド」)がCrédit Agricoleグループの社会資産(「適格社会資産」2024年ソーシャルボンド・レポートの「2. Crédit Agricoleグループのソーシャルボンド・フレームワークの概要」の項に記載)に割り当てられています。
- 2020年11月に公表された2020年ソーシャルボンド・フレームワークのII.A項「Use of Proceeds(調達資金の使途)」に記載されている適格社会資産。

当社が実施した手続きおよび入手した証拠に基づく、特定のサステナビリティ情報が、すべての重大な点において、同社のウェブサイト入手可能な2020年ソーシャルボンド・フレームワークの「II.A Use of Proceeds(調達資金の使途)」の項に規定された基準、2024年ソーシャルボンド・レポートの「2. Crédit Agricoleグループのソーシャルボンド・フレームワークの概要」の項で説明されている通りに適用される基準に従って作成されていないと考えるに至るような事項は一切ありませんでした。

Crédit Agricoleグループ

Crédit Agricoleグループの2024年ソーシャルボンド・レポートに記載されたサステナビリティ情報に関する独立専門家の限定的保証レポート

結論の根拠

当社は、国際監査・保証基準審議会が作成した「International Standard on Assurance Engagements (ISAE) 3000 (Revised), Assurance engagements other than audits or reviews of historical financial information (国際保証業務基準3000 (改訂)、過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務)」(ISAE 3000 (改訂))に従って限定的保証業務を実施しました。

入手した証拠は当社の結論の根拠として十分かつ適切であると当社は考えています。この基準の下での当社の責任については、当社の報告書の実務者の責任の項で詳しく説明されています。

当社の独立性と品質管理

当社は、フランスの監査役倫理規定 (Code de Deontologie) が定める独立性とその他の倫理要件、ならびにフランス商法 (Code de Commerce) の第L.821-28条、国際会計士倫理基準審議会が策定する職業会計士の国際倫理規定 (IESBA Code。国際独立性基準を含む) の規定を遵守しています。この倫理規定は、誠実性、客観性、職業能力と正当な注意義務、守秘義務、および職業的行動という基本原則に基づいています。

同社は国際品質マネジメント基準第1号を適用しているため、それに基づき、倫理要件、職業上の基準、および適用される法律・規制上の要件の遵守に関する方針または手順を含む品質管理システムを設計、導入、運用することを求められます。

28 特定のサステナビリティ情報に対する責任

同社の経営者は、次の事項について責任を負います。

- 2024年ソーシャルボンド・レポートの「2. Crédit Agricoleグループのソーシャルボンド・フレームワークの概要」の項で説明されている通りに適用される2020年ソーシャルボンド・フレームワークの「II.A Use of Proceeds (調達資金の使途)」の項に定められた基準 (以下「基準」) に従って、特定のサステナビリティ情報を作成すること。
- 不正または誤謬による重大な虚偽表示のない特定のサステナビリティ情報を基準に従って作成できるようにするために、経営者が必要と判断する内部統制を設計、導入、維持すること。
- サステナビリティに関する適切な報告方法を選択して適用し、状況に応じて合理的な仮定と推計を行うこと。

実務者の責任

当社の責任は、特定のサステナビリティ情報に、不正または誤謬による重大な虚偽表示がないかどうかに関する限定的保証を得るために、保証業務を計画、実行し、当社の結論を含む限定的保証レポートを発行することです。虚偽表示は不正または誤謬から生じる可能性があり、単独または全体として、特定のサステナビリティ情報に基づいて行われる利用者の意思決定に影響を及ぼすことが合理的に予想される場合には、重大な虚偽表示とみなされます。

Crédit Agricoleグループ

Crédit Agricoleグループの2024年ソーシャルボンド・レポートに記載されたサステナビリティ情報に関する独立専門家の限定的保証レポート

当社は、ISAE 3000 (改訂) に準拠した限定的保証業務の一環として、契約期間を通じて職業的な判断を行い、職業的な懐疑心を維持します。また、当社は以下のことを行います。

- 特定のサステナビリティ情報の作成の根拠として同社が基準を用いた状況が適切かどうかを判断します。
- リスク評価手順 (業務に関連する内部統制を理解することを含む) を実施し、虚偽表示が不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽表示が生じる可能性が高い箇所を特定します。ただし、その目的は、同社の内部統制の有効性に関する結論を提供することではありません。
- 特定のサステナビリティ情報において重大な虚偽表示が生じる可能性の高い箇所に応じた手続きを設計し、実施します。不正には共謀、偽造、意図的な欠落、虚偽の説明、内部統制の無効化などが含まれる可能性があるため、不正による重大な虚偽表示を見落とすリスクは、誤謬による虚偽表示よりも高くなります。

遂行業務の概要

限定的保証業務には、特定のサステナビリティ情報に関する証拠を入手するための手続きを実施することが含まれます。限定的保証業務における手続きは、合理的保証業務とは性質やタイミングが異なり、合理的保証業務と比べて業務の範囲も限定的です。その結果、限定的保証業務で得られる保証水準は、合理的保証業務が実施された場合に得られる保証水準を大幅に下回ります。

選択する手続きの性質、タイミング、および範囲は、職業的判断に応じて決まります。この判断には、虚偽表示が不正によるか誤謬によるかを問わず、特定のサステナビリティ情報において重大な虚偽表示が生じる可能性が高い箇所を特定することが含まれます。

限定的保証業務を遂行するにあたり、当社は以下のことを実施しました。

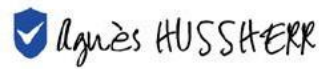
- 特定のサステナビリティ情報を検討し、インタビューを通じて、そのサステナビリティ情報を作成するために同社が実施した手順を理解しました。
- 特定のサステナビリティ情報の作成に関連するCrédit Agricoleグループの管理体制と情報システムについて、インタビューを通じて理解しました。ただし、特定のサステナビリティ情報の作成に関連する情報システムと管理体制の設計・運用の有効性については検証していません。
- 2020年ソーシャルボンド・フレームワークに関する適格社会資産のサンプルの適格性を評価しました。
- 特定のサステナビリティ情報と会計記録との間の必要な照合を行い、その情報が2024年6月30日時点のCrédit Agricoleグループの要約中間連結財務諸表の作成に使用されたデータと一致していることを確認しました。

Crédit Agricoleグループ
Crédit Agricoleグループの2024年ソーシャルボンド・レポートに記載されたサステナビリティ情報に関する独立専門家の限定的保証レポート

- 特定のサステナビリティ情報の全体的な整合性を、Crédit Agricoleグループに関する当社の知識と照らして評価しました。

2025年6月5日、ヌイイ=シュル=セーヌにて

PricewaterhouseCoopers Audit



Agnès Hussherr

免責事項

本文書（本ソーシャルボンド・レポート）は、Crédit Agricole S.A.（その関連会社、子会社、各地域のCrédit Agricole Mutuelの銀行、現地の銀行、それぞれの子会社・関連会社を総称して以下「Crédit Agricoleグループ」と呼びます）により、情報提供だけを目的として作成されたものであり、網羅的ではない一般的な情報を提供することを目的とするものです。本文書には、Crédit Agricole グループのいかなる事業体も個別に審査、承認、または支持していない公開情報が含まれている可能性、または参照されている可能性があります。従って、Crédit Agricole グループのいかなる事業体も、そのような情報の公正性、正確性、合理性、または完全性に関して、明示的または黙示的な表明、保証、または約束を行うことはなく、一切の責任または義務を負いません。Crédit Agricoleグループの事業体、またはそれぞれの取締役、役員、代表者、代理人、従業員のいずれも、本文書またはその内容の使用から生じた損失、あるいは本文書または議論されているその他の情報や資料に関連して生じた損失について、過失またはその他の理由によるいかなる責任も負わないものとします。

本文書に記載されている情報は、独立した検証を受けていません。本文書に含まれる値の合計は、四捨五入により、報告された合計とは若干異なる場合があります。一部のデータは、今後発展する可能性のある革新的な方法論に基づいて算出されています。本文書は、法律上または金融上の助言を提供することを意図したものではなく、そのように解釈されるべきではありません。本文書は、有価証券の売却のオファーや勧誘、あるいは有価証券の購入や申し込みの勧誘に相当するものではありません。また、いずれの部分も契約または約束の根拠となるものでも、それに関連して信頼されるものでもなく、いかなる規制当局の承認もを受けていません。有価証券の募集が行われる場合、その募集は目論見書、募集覚書、またはその他の法的文書によって行われます。投資家は、当該の目論見書、募集覚書、またはその他の法的文書を受け取るまでは、いかなる有価証券にも申し込むべきではなく、受け取った文書の全文を慎重に確認する必要があります。

上記に限らず、本文書は、米国またはその他の法域における有価証券の販売のオファー、あるいは購入や申し込みのオファーの勧誘に相当するものではありません。

なお、本文書で言及されている証券は、証券法に基づいて登録されておらず、登録される予定もありません。証券法の登録要件の適用除外に準じる場合、あるいは登録要件の対象でない取引に該当する場合を除き、米国内において、あるいは米国人を対象として、そのような証券の募集または販売を行うことはできません。Crédit Agricoleグループは、米国で募集の一部を登録すること、あるいは米国で有価証券の公募を行うことを意図していません。本文書は、その配布または使用が法律や規制に反する管轄区域または国において、個人や団体に配布、使用することを目的とするものではありません。本文書を所持する可能性のある個人は、各人に適用される制限の存在を照会し、それに従う必要があります。

本文書には、過去の事実ではない将来に関する情報や予測的な記述が含まれている場合があります。本文書に記載されている将来の予測、予想、見積もり、または見通しは、いずれも予測または約束とみなされるべきものではなく、そのような将来の予測、予想、見積もり、あるいは見通しのもとになった仮定が正しいこと、または網羅的であること、仮定の場合には本文書に十分に記載されていることを示唆、約束、または保証するものとみなされるべきではありません。Crédit Agricoleグループは、本文書に記載された情報、予測、予想、または見積もりが変化した場合、あるいはその後不正確になった場合、仮定の実際の変更や要因の変動を反映するために本文書またはそれに含まれる記述を更新、修正、または訂正する義務、あるいは受取人に通知する義務を負わないものとします。

本文書は、特にCrédit Agricole グループの所有権と機密情報に基づいて作成されており、Crédit Agricole S.A.のウェブサイト（<https://www.credit-agricole.com/>）で入手可能です。いかなる目的であっても、Credit Agricole S.A.の事前の書面による同意なしに、直接的または間接的に本文書の複製、再配布、他者への譲渡を行うこと、全体または一部を出版することは禁じられます。



Aurélien HARFF
Crédit Agricole Group、
中長期資金調達部門責任者

+ 33 1 41 89 01 30
aurelien.harff@ca-cib.com

Xavier Saphore
Crédit Agricole Group、
ESG資金調達部門

+ 33 1 57 87 02 31
xavier.saphore@ca-cib.com

Catherine Lim
Crédit Agricole Group、
ESG資金調達部門

+ 33 1 41 89 11 56
catherine.lim@ca-cib.com